



八幡小だより

強く正しく明るく

山鹿市立八幡小学校

令和5年度学校だより No.17

R5.12.15 (金) 発行 校長 森 每恵

校訓「強く 正しく 明るく」 教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向かって考動する児童の育成」
目指す児童像「強い子 正しい子 明るい子」
児童会スローガン「笑顔・協力・挑戦！ やさしさいっぱい 考動できる八幡っ子」

11/24 山鹿市親善球技大会 6年生ハンドボールで 見事、パート優勝！

山鹿市内全小学校の6年生がカルチャースポーツセンターに参集し、3パートに分かれハンドボール親善試合で交流を深めました。

2戦2勝で見事パート優勝を果たした八幡っ子！ハンドボール経験者もいますが、声を掛け合いながら、ボールをみんなに回しチームプレイを大切にする姿に本当に感動しました。応援コールを準備している学校もあり参考にもなりました。

今回の交流をきっかけに、中学校での出会いを大切に、友達の輪を広げてほしいと思います。



11/30 地域との防災訓練 ~自分のできることを考えよう~

迫本公民館長様、鹿野公民館主事様、原八幡地区長様はじめ、各区長様、児童・民生委員様に防災訓練を企画運営していただき5、6年生が参加しました。



当日は、山鹿消防本部や自衛隊の方々のご指導の下、救急救命法を体験したり災害派遣の実際についての話をじっくり聞いたりしました。



また、災害派遣で使用される車輛への

乗車体験もあり、低学年も参加しました。この車輛は内側も金属板で覆われており、エアコンもないため、夏は猛烈に暑く、冬は底冷えがするほどの寒さだということでした。人命救助のため暑さ寒さもいとわず、全力で取り組み支えてくださる方がいることが、子どもたちにもよく伝わったようでした。今回の訓練はいざという時に、自分や家族、周りの人の命を守るために「自分のできることは何か」考動する大変よい機会となりました。企画・運営して下さった皆様に感謝申し上げます。

2年生音読劇 ~観客は1年生~

2年生国語の教材にアーノルド・ローベル作「お手紙」があります。がまくんとかえるくんの温かな心の交流を描いた素敵な話です。本作品をしっかり学習した2年生。単元の終わりに1年生に向け、相手意識を持って情感豊かに音読劇を披露しました。



★創立 150 周年事業に向けて★

保護者有志の方々を中心とした実行委員会の皆様には、寄付金・アニバーサリーグッズの企画・販売等の他、記念誌に記載予定の卒業生名簿一覧作りなどの大変な作業に取り組んでいただいています。



また、毎月公民館で定例会議を開き、活動の進捗状況を確認し、次の作業の企画計画等を行ってくださっています。現在、キャラクターマスコットの名前を全校児童に募集しているところです。創立150周年という節目に向け、盛り上げていきましょう！